

令和4年度第1回車座トーク（1月17日 浜田市）でいただいたご意見に対する県の対応

テーマ「島根で学び、島根で働く～私が島根を選んだ理由～」

いただいたご意見	県の考え方・対応
<p>子供の数の減少は危機的状況。特に、東部と西部の人口差があり、西部では誘致されても雇用できない状況。西部の活性化をお願いしたい。</p> <p>近年ずっと採用に苦慮している。どうすれば若者に県西部へ目を向けてもらえるのか。</p>	<p>人口減少対策は長期的に取り組む必要があり、一朝一夕に解決するものではありませんが、島根に愛着と誇りをもつ子どもを育む取組や県内進学、県内就職を促す取組、若者に島根にUターン・Iターンしてもらう取組を切れ目なく講じてまいります。</p>
<p>松江と比べ、浜田では休日のイベントや催し物が少ない。浜田で大学生などがイベントを開催できる場がほしい。</p>	<p>浜田市では旧福屋の一部を「まちなか交流プラザ」として整備し、若者・学生・市民等の協働によるまちづくりを進められるとお聞きしております。ご意見の内容は駅周辺の活性化によるにぎわい創出に資するものと考えますので、積極的な関与・参画をいただきますようお願いいたします。</p>
<p>アルバイトは職種や企業を知るきっかけとなるが、西部はアルバイト先が限られている。仕事に触れる機会が必要。</p>	<p>低学年次から県内企業を知る取組として企業訪問バスツアーや企業と学生の交流会などを実施しています。</p> <p>また、インターシップや短期仕事体験など様々な就業体験を実施し、学生の参加を広く呼び掛けています。</p>
<p>企業説明会を松江で開催すると200社程度参加があるが、浜田で開催すると3～40社。一機に出会える松江へ足を運びたくなる。浜田でも企業と一機に出会える機会が欲しい。</p>	<p>県西部の企業等が一堂に会して学生と出会うイベントの実施について検討中です。</p>
<p>インターンシップを経験した。東部で実施している企業はたくさんあるが、西部で実施しているところが少ない。インターンシップをしようとしている企業の支援をしてほしい。</p>	<p>県やジョブカフェしまねが実施する企業向けセミナーにおいて、インターンシップを始めとした職場体験の重要性について啓発し、プログラム改善に関する支援も実施しています。</p> <p>また、しまね産学官人材育成コンソーシアムにおいても、インターンシップの質を向上させる取組について産学官で連携して検討しているところです。</p>
<p>西部の企業や公務職場の方々の話がもっと聞きたい。</p>	<p>令和4年度においては、県立大学浜田キャンパスにおける「地方自治論」講義、「教えて先輩！県大卒若手職員が仕事の魅力・就活のアレコレ何でも教えます」や、島根県人事委員会主催の「島根県職員等採用ガイダンス」において、県大卒業生を含む若手県職員を派遣し、県におけるさまざまな業務の魅力や仕事のやりがいなどを直接職員の声で学生に伝える取組を行っています。</p> <p>今後も、学生と県職員が対話できる機会を設けるとともに、島根県庁の情報発信について積極的に行っていきます。</p> <p>第2新卒やセカンドキャリアといった若年層の転職組に対しても、UIターン無料職業紹介事業などを通じて求職者と求人者の意思疎通を促す取組を進めていきます。</p>

いただいたご意見	県の考え方・対応
西部の企業や公務職場の方々の話がもっと聞きたい。	県西部の企業等が一堂に会して学生と出会うイベントの実施について検討中です。
観光業を担っている人口が減り人手不足。観光業のうち宿泊業は、朝から晩まで働いて低賃金の印象があり、若者が遠ざかっている。改善に行政の力が必要と感じている。	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生と県内観光事業者とのマッチングを図るため、R4から島根大学国際観光教育推進センターと共催で、意見交換会と就業体験を組み合わせたインターフェアを開催しています。 ・また、将来の島根の観光業を担う人材育成のため、R5から新たに、県内大学生が県内の観光地に赴き観光資源の活用策を探るフィールドワークの実施を同センターと共同実施する予定です。
県民が自動車を使って、もっと人の流れを活性化の方が経済活動も活発化すると思う。観光に絡めた取組を知りたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・全国旅行支援「ご縁も、美肌も、しまねから。」しまね旅キャンペーンにおいて、県内の観光施設等を巡るマイカープランの販売しました。 ・R4には石見地域を周遊するデジタルスタンプラリー「いわみくるり」の実施や、県内の土産物店や観光施設等で特典が受けられるデジタルクーポン「冬のおもてなしキャンペーン」の実施しました。

○今後の取組を検討するうえで参考とさせていただきご意見

- ・(県立)大学生のときに、ゼミで学んだことや、課外活動でいろいろな方と活動したこと、交換留学で身に着けた能力が、就職先の選択につながった。
- ・もっと県内の交流があれば西部の企業も東部から人を雇えるのではないか。交流できにくいインフラ整備をお願いしたい。山陰道が早くつながってほしい。
- ・子どもを遊びに行かせるような機会や場が少ない。
- ・浜田はIT企業が少ない。松江はITの集積地にしようという動きもあり敏感。